

# 庭代台中だより

<http://www3.sakai.ed.jp/niwashirodai-j/>



## 冬の夜空に学びを — 星々が語る悠久の物語 —

冬の夜空は、私たちに静かな感動を与えてくれます。アメリカの SF ドラマ（映画）Star Trek は、こんな言葉で始まります。「宇宙それは最後のフロンティア：Space, the final frontier.」。空気が澄み渡るこの季節、星々は一層輝きを増し、悠久の物語を語りかけてくるようです。校庭から見上げる夜空に、皆さんはどんな星（星座）を見つけるでしょうか。

冬を代表する星座といえば、オリオン座です。三つ並んだ「オリオンのベルト」は、誰もが一度は目にしたことがあるでしょう。その近くには、冬の大三角を形づくるシリウス、プロキオン、ベテルギウスが輝き、夜空に壮大な図形を描いています。これらの星々は、古代から人々の生活や文化に深く結びついてきました。星座にまつわる神話は、ギリシャや日本をはじめ世界各地に残され、星を見上げる人々の心を豊かにしてきたのです。

しかし、星空は単なる美しさだけではありません。そこには科学の扉が広がっています。オリオン座のベテルギウスは、寿命を迎えるつある赤色超巨星で、いつか超新星爆発を起こすと考えられています。シリウスは、太陽を除けば地球から最も明るく見える恒星で、その光は約 8.6 光年の彼方から届いています。私たちが見ている星の光は、何年、何百年も前に放たれたもの。夜空を見上げることは、過去を見つめることでもあるのです。

近年、宇宙探査は目覚ましい進歩を遂げています。月面基地の建設計画、火星探査、そして遠方の銀河を観測する最新の望遠鏡——人類は、星々の謎を解き明かすために挑戦を続けています。こうした科学の歩みは、私たちに「知ることの喜び」「挑戦する勇気」を教えてくれます。

皆さんも、この冬、ぜひ夜空を見上げてみてください。スマートフォンの星座アプリを使えば、星の名前や位置を簡単に知ることができます。星を見つけ、そこに込められた歴史や科学を学ぶことは、心を豊かにし、未来への想像力を育てます。

星々は、何千年も前から私たちを見守ってきました。そして、これからも輝き続けます。冬の夜空に広がる無限の世界に、学びの種を見つけてください。そこには、皆さんの未来を照らす光がきっとあるはずです。来年はきっと良い年になります。

12月・1月行事予定		
12・1月 曜		
12/1 月	人権教育講演（1年・3年）	
2 火	人権教育講演（2年）	
3 水		
4 木	集会（4限）	物品販売
5 金	職業講話（2年）	
6 土		
7 日		
8 月		
9 火		
10 水		
11 木		
12 金	避難訓練（6限）	
13 土		
14 日		
15 月		物品販売
16 火	個人懇談① 交通安全教室（4限）	
17 水	個人懇談②	
18 木	個人懇談③	
19 金	個人懇談④	
20 土		
21 日		
22 月	個人懇談⑤	
23 火	（給食なし）学年集会 大掃除（体操服登校）PTA ボランティア清掃	
24 水	（給食なし）終業式	
25 木	冬季休業日	
...	...	↓
...	...	↓
1/7 水	冬季休業日	
8 木	（給食なし）始業式	
9 金	（給食なし） <u>※昼食持参</u> 3年実力テスト Ⅲ期時間割開始	
10 土		
11 日		
12 月	成人の日	
13 火	給食開始	
14 水	1・2年チャレンジテスト	物品販売
15 木		